

いしかわ型復興住宅 単身・夫婦向けプラン (ひまわりほーむJBN-JBN)

JBN・平屋建物PLAN 20T断熱6・準耐火・耐震2以上

～モデルプランの特徴とメッセージ～

夫婦2人が今までの我が家と同じような生活を送って欲しいという願いを込めてプランを作成。またLDKと和室を合わせると約20帖という大空間になるため、狭苦しいというストレスはありません。息子や娘が帰省した際には和室を客間としても使用できます。室内は段差のないバリアフリー仕様で、手すりの設置なども考慮し、安全性に配慮しています。日々の生活での安心感を大切に設計です。玄関先には談話スペースを設けることで近所とのコミュニティも大切にしています。

提案プランの概要

構造・工法 木造軸組工法
 延床面積・階数 平屋建て・61.27㎡
 標準工期 4か月～5か月
 概算工事費 1723万円(税込)

概算工事費に含まれない費用

外構工事、地盤調査、地盤改良、電気引込ポール、家具工事、屋外給排水工事、カーテン工事、エアコン工事、申請費用、登記費用、諸手続き費用

平面図



内観パース



【いしかわ型復興住宅 5つ要件】提案内容

外観パース



主な外部仕上げ

主な内部仕上げ

屋根 瓦または板金
 外壁 窯業系サイディング
 建具 外部：樹脂サッシ 内部：建材建具

床 建材フロア
 壁 クロス仕上げ
 天井 クロス仕上げ

①コミュニティ

生まれ育った地はどんなに不便でも離れることはできません。特に『能登』は人と人とのつながりを大切に生きています。助け合い、励まし合うコミュニティを第1に考えた平屋計画は濡れ縁を設け近所の方々との会話を愉しむ時間を作っています。この近所とのコミュニティこそが能登の田畑を復活させ、人を元気にさせ、能登の復興につながります。

②景観 (まちなみ)

平屋のまちなみは、低層であることから近隣の住民同士が顔を合わせやすく、自然と交流が生まれやすい環境です。窓や庭からお互いの気配が感じられ、挨拶や会話が自然に生まれることで、強いコミュニティの形成を促します。特に高齢者や小さな子供がいる家庭にとっては、安心して暮らせる温かみのあるまちづくりに貢献します。

③地域特性

北陸は雨や雪が多く湿度が高い地域です。そのため、洗濯物が干せるスペースを兼ねた脱衣室になっています。

④住宅の基本性能

住宅性能表示 構造等級2or3/3・劣化等級3/3・維持管理等級3/3・省エネルギー断熱等級6/7一次エネルギー等級7/7
 断熱材は高性能グラスウール壁100mm 天井250mm

⑤コスト (費用)

開口部の規格化を行い、コンパクトな建物にしました。

○ 施工者本情報 (連絡窓口)

代表者所在地 石川県金沢市新保本4丁目66-6

代表者 加葉田 和夫 担当者 池腰 正隆

電話番号 076-269-8100 E-mail : contact@e-himawari.co.jp